

平成30年度

藤井寺市病院事業特別会計決算書

大阪府藤井寺市



# 目 次

平成 30 年度	藤井寺市病院事業決算報告書	1
平成 30 年度	藤井寺市病院事業損益計算書	5
平成 30 年度	藤井寺市病院事業剰余金計算書	7
平成 30 年度	藤井寺市病院事業欠損金処理計算書	9
平成 30 年度	藤井寺市病院事業貸借対照表	10
平成 30 年度	藤井寺市病院事業キャッシュ・フロー計算書	13
	注記事項	14

## 決算附属書類

平成 30 年度	藤井寺市病院事業報告書	16
	収益費用明細書	25
	資本的収入支出明細書	28
	固定資産明細書	29
	企業債等明細書	31

平成30年度 藤井寺市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			合 計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定 による支出額に係る財源充当額	
第1款 病院事業収益	2,680,056,000	0	0	2,680,056,000
第1項 医業収益	2,558,881,000	0	0	2,558,881,000
第2項 医業外収益	121,173,000	0	0	121,173,000
第3項 特別利益	2,000	0	0	2,000

支 出

区 分	予 算 額							合 計
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額	小 計	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	
第1款 病院事業費用	2,861,291,000	5,085,000	0	0	0	2,866,376,000	0	2,866,376,000
第1項 医業費用	2,743,400,000	5,085,000	0	0	0	2,748,485,000	0	2,748,485,000
第2項 医業外費用	117,389,000	0	0	0	0	117,389,000	0	117,389,000
第3項 特別損失	2,000	0	0	0	0	2,000	0	2,000
第4項 予備費	500,000	0	0	0	0	500,000	0	500,000

(単位：円)

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
2,511,937,862	△168,118,138	
2,391,326,688	△167,554,312	(うち仮受消費税及び仮受地方消費税 7,131,879円)
120,611,174	△561,826	(うち仮受消費税及び仮受地方消費税 658,668円)
0	△2,000	

決 算 額	地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	不 用 額	備 考
2,614,860,950	0	251,515,050	
2,510,341,251	0	238,143,749	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 28,432,176円) (うち控除対象消費税 3,650,700円)
104,519,699	0	12,869,301	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 60,296円) (うち控除対象消費税 2,773円)
0	0	2,000	
0	0	500,000	

(たな卸資産(貯蔵品)に係る仮払消費税及び仮払地方消費税  
61,284,140円)

(2) 資本的収入及び支出  
収 入

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算	小 計	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	継続費逓次繰越額に係る財源充当額	合 計
第1款 資本的収入	76,978,000	0	76,978,000	0	0	76,978,000
第1項 企業債	35,500,000	0	35,500,000	0	0	35,500,000
第2項 出資金	41,478,000	0	41,478,000	0	0	41,478,000

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正 予算額	流用 増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合 計
第1款 資本的支出	119,456,000	0	0	119,456,000	0	0	119,456,000
第1項 建設改良費	36,500,000	0	0	36,500,000	0	0	36,500,000
第2項 企業債償還金	82,956,000	0	0	82,956,000	0	0	82,956,000

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 43,044,007 円は、過年度分損益勘定留保資金で補填した。

(単位：円)

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
69,777,687	△7,200,313	
28,300,000	△7,200,000	
41,477,687	△313	

決算額	翌年度繰越額			不用額	備 考
	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰 次 繰越額	合計		
112,821,694	0	0	0	6,634,306	
29,866,320	0	0	0	6,633,680	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 2,212,320 円) (うち控除対象消費税 90,260 円)
82,955,374	0	0	0	626	

※消費税及び地方消費税納付額  
4,046,700 円

平成30年度 藤井寺市病院事業損益計算書  
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

1. 医業収益

(1) 入院収益	1,174,601,312	
(2) 外来収益	1,120,444,543	
(3) その他医業収益	<u>89,148,954</u>	2,384,194,809

2. 医業費用

(1) 給与費	1,250,033,562	
(2) 材料費	905,411,717	
(3) 経費	206,963,631	
(4) 減価償却費	110,547,373	
(5) 資産減耗費	1,470,926	
(6) 研究研修費	<u>7,481,866</u>	<u>2,481,909,075</u>

医 業 損 失

97,714,266

3. 医業外収益

(1) 受取利息	402,881	
(2) 他会計負担金	16,104,931	
(3) 他会計補助金	93,359,454	
(4) 患者外給食収益	990,536	
(5) 長期前受金戻入	351,445	
(6) その他医業外収益	<u>8,743,259</u>	119,952,506



4. 医業外費用

(1) 支払利息	13,535,861		
(2) 患者外給食材料費	753,703		
(3) 雑損失	<u>86,123,139</u>	<u>100,412,703</u>	<u>19,539,803</u>

経常損失			78,174,463
当年度純損失			78,174,463
前年度繰越欠損金			1,985,881,261
当年度未処理欠損金			<u>2,064,055,724</u>

(雑損失のうち消費税計算時における控除できない仮払消費税及び仮払地方消費税 86,123,139 円)

平成30年度 藤井寺市病院事業剰余金計算書  
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	資本金	剰 余 金	
	自己資本金	資本剰余金	
		補助金	資本剰余金合計
前年度末残高	2,599,008,125	61,727,995	61,727,995
前年度処分額	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	2,599,008,125	61,727,995	61,727,995
当年度変動額	41,477,687	0	0
一般会計出資金	41,477,687	0	0
当年度純利益	0	0	0
当年度末残高	2,640,485,812	61,727,995	61,727,995

(単位：円)

利益剰余金		資本合計
未処理欠損金	利益剰余金合計	
△1,985,881,261	△1,985,881,261	674,854,859
0	0	0
0	0	0
(繰越未処理欠損金) △1,985,881,261	△1,985,881,261	674,854,859
△78,174,463	△78,174,463	△36,696,776
0	0	41,477,687
△78,174,463	△78,174,463	△78,174,463
(当年度未処理欠損金) △2,064,055,724	△2,064,055,724	638,158,083

※この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示している。

平成30年度 藤井寺市病院事業欠損金処理計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	2,640,485,812	61,727,995	△2,064,055,724
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	2,640,485,812	61,727,995	(繰越欠損金) △2,064,055,724

※この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示している。

平成30年度 藤井寺市病院事業貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		249,002,676	
ロ. 建物	1,107,477,206		
〃 減価償却累計額	<u>559,878,144</u>	547,599,062	
ハ. 建物附帯設備	695,285,760		
〃 減価償却累計額	<u>392,125,496</u>	303,160,264	
ニ. 構築物	27,287,613		
〃 減価償却累計額	<u>22,427,153</u>	4,860,460	
ホ. 機械及び備品	988,008,545		
〃 減価償却累計額	<u>825,189,541</u>	162,819,004	
ヘ. 車両	2,164,467		
〃 減価償却累計額	<u>1,772,433</u>	<u>392,034</u>	
有形固定資産合計			1,267,833,500

(2) 無形固定資産

イ. 電話加入権		<u>165,600</u>	
無形固定資産合計			<u>165,600</u>

固定資産合計			1,267,999,100
--------	--	--	---------------

2. 流動資産

(1) 現金預金		751,186,055	
----------	--	-------------	--

(2) 未収金	331,921,599		
貸倒引当金	<u>△2,221,043</u>	329,700,556	

(3) 貯蔵品		<u>16,780,842</u>	
---------	--	-------------------	--

流動資産合計			<u>1,097,667,453</u>
--------	--	--	----------------------

資 産 合 計			<u>2,365,666,553</u>
---------	--	--	----------------------

## 負 債 の 部

### 3. 固定負債

#### (1) 企業債

イ. 建設改良に要する企業債 755,204,270

企業債合計 755,204,270

#### (2) 引当金

イ. 退職給付引当金 522,629,445

引当金合計 522,629,445

固定負債合計 1,277,833,715

### 4. 流動負債

#### (1) 企業債

イ. 建設改良に要する企業債 71,630,355

企業債合計 71,630,355

#### (2) 未払金

194,489,574

#### (3) 引当金

イ. 退職給付引当金 102,301,886

ロ. 賞与引当金 75,164,000

引当金合計 177,465,886

流動負債合計 443,585,815

### 5. 繰延収益

(1) 長期前受金 17,546,989

(2) 長期前受金収益化累計額 △11,458,049

繰延収益合計 6,088,940

負債合計 1,727,508,470

## 資 本 の 部

6. 資本金		2,640,485,812
7. 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ. 国庫補助金	2,794,995	
ロ. 府補助金	8,933,000	
ハ. 他会計補助金	<u>50,000,000</u>	
資本剰余金合計		61,727,995
(2) 欠損金		
当年度未処理欠損金	<u>2,064,055,724</u>	
未処理欠損金合計		<u>2,064,055,724</u>
剰余金合計		<u>△2,002,327,729</u>
資本合計		<u>638,158,083</u>
負債資本合計		<u>2,365,666,553</u>

平成30年度 藤井寺市病院事業キャッシュ・フロー計算書  
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△78,174,463
減価償却費	110,547,373
固定資産除却費	1,429,016
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,015,240
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,118,000
長期前受金戻入額	△351,445
受取利息及び配当金	△402,881
支払利息	13,535,861
未収金の増減 (△は増加)	38,333,906
未払金の増減 (△は減少)	△26,396,724
たな卸資産の増減額 (△は増加)	<u>△118,109</u>
小 計	73,535,774
利息及び配当金の受取額	402,881
利息の支払額	<u>△13,535,861</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	60,402,794
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	<u>△15,379,660</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△15,379,660</u>
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良企業債による収入	28,300,000
建設改良企業債の償還による支出	△82,955,374
他会計からの出資による収入	<u>41,477,687</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,177,687
4. 資金増減額	31,845,447
5. 資金期首残高	<u>719,340,608</u>
6. 資金期末残高	751,186,055



## 注記事項

### I. 【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品：先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法：定額法による。なお、償却の開始時期は、固定資産を購入した日の属する年度の翌年からとする。

・主な耐用年数

建物	29～47年
建物附帯設備	10～17年
構築物	5～15年
機械備品	4～20年
車両	6年

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、「退職手当の負担に関する覚え書き」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額 41,213,232 円を除く額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び期末勤勉手当にかかる法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権（未収金）の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更生債権等それぞれの貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 4. 消費税等の会計処理

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、固定資産に係る控除対象外消費税等については、取得資産の付随費用として、資産の取得価額に算入している。

(2) 医業費用決算額 2,510,341,251 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は 28,432,176 円で差し引くと損益計算書の医業費用額 2,481,909,075 円となる。

医業外費用決算額 104,519,699 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は 60,296 円で消費税納付額 4,046,700 円を併せて差し引くと損益計算書の医業外費用額 100,412,703 円となる。

たな卸資産（貯蔵品）の購入額 827,337,052 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は、61,284,140 円である。たな卸資産（貯蔵品）の払出時については、消費税及び地方消費税はすでに税抜処理されているため、不課税支出となる。

雑損失については、消費税計算時における控除できない仮払消費税及び仮払地方消費税 86,123,139 円を計上している。

## II. 【キャッシュ・フロー計算書等に関する注記】

### 1. 重要な非資金取引

該当事項なし

## III. 【貸借対照表等に関する注記】

### 1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

### 2. 企業債の償還にかかる他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、「地方公営企業繰出金について（通知）」に基づき、他会計が負担することとされている額は当年度末で413,417,313円となっている。

### 3. 重要な係争事件にかかる損額賠償義務等に関する事項

該当事項なし

### 4. 引当金の取り崩し

#### (1) 退職給付引当金の取り崩し

当年度において、退職手当として129,951,953円を支給するため、退職給付引当金125,865,365円を取り崩した。

#### (2) 賞与引当金の取り崩し

当年度において、6月期の期末手当、勤勉手当及び期末勤勉手当にかかる法定福利費の支給として109,094,325円を支給するため71,046,000円を取り崩した。

### 5. 出資金

当年度に、一般会計から受けた出資の額は41,477,687円である。

## IV. 減損損失

### 1. グルーピングの方法

病院事業会計において使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、病院事業を1つの資産グループとしている。

### 2. 減損の兆候について

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなっていない為、減損の兆候はない。

## V. 【重要な後発事象に関する注記】

該当事項なし

## VI. 【その他の注記】

### 1. リース資産にかかる経過措置

カーテンリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を行う。

### 2. みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得または改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得または改良した資産で、取得または改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得または改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

\* \* \* \* \*  
\* 決 算 附 属 書 類 \*  
\* \* \* \* \*



# 平成30年度 藤井寺市病院事業報告書

## 1. 概況

### (1) 総括的事項

#### \*事業概要

平成30年度の業務量は、年間の延入院患者数は28,951人となり、予算の業務量と比較すると1,150人の不足、前年度の29,555人と比べても604人の減少となっている。

また、延外来患者数にあつては53,715人となり、業務の予定量の57,174人と比較すると3,459人の不足、前年度の53,808人と比較しても93人減少している。

事業収支について、市立病院事業収益は25億414万7,315円で、前年度の25億4,098万4,657円と比べて3,683万7,342円、率では1.4%の減となっている。

事業費用は25億8,232万1,778円で前年度の26億2,810万8,955円と比べて、4,578万7,177円、率では1.7%の減となっている。

今年度については、特別利益及び特別損失の計上はなかった。

資本的支出では企業債を財源として乳房エックス線撮影装置や上部消化管ビデオスコープ等を購入し、医療機器の更新・充実を図った。

#### \*収益的収支について

事業収益については、入院収益は11億7,460万1,312円で、前年度の11億7,847万83円と比べて386万8,771円、率では0.3%の減となった。病床利用率は80.9%で、前年度の利用率82.6%と比較して、1.7ポイントの減となった。これは新たな施設基準の届け出により診療報酬が加算されたため診療単価は増加したが、患者数が伸びず入院収益は減収となったものである。

外来収益は11億2,044万4,543円で、前年度の11億6,124万9,359円と比べて4,080万4,816円、率では3.5%の減となった。これは外来患者数の減少や、患者一人1日当たりの診療収入で主に抗がん剤等の高額な薬剤使用の減少による投薬収入が減となったことが主な要因である。

その他医業収益は8,914万8,954円で前年度と比べて193万2,074円、率では2.2%の増となった。これは主に室料差額収益の増や他院のMRI検査を受け入れたことによる受託検査施設利用収益の増によるものである。

医業外収益は、1億1,995万2,506円で前年度と比べて590万4,171円、率では5.2%の増となった。

事業費用については、給与費は12億5,003万3,562円で、前年度の12億2,821万6,482円と比べて2,181万7,080円、率では1.8%の増となった。これは医師及び看護師で、年度末に定年退職する職員の補充を前倒しで採用したことによる給料・手当の増によるものである。

材料費は9億541万1,717円で、前年度と比べて3,115万3,505円、率では3.3%の減となった。

経費は2億696万3,631円で、前年度と比べて338万7,399円、率では1.6%の減となった。

減価償却費は1億1,054万7,373円で、前年度と比べて3,008万1,133円、率では21.4%の減となった。

資産減耗費は 147 万 926 円で前年度と比べて 52 万 7,598 円、率では 55.9%の増となった。

研究研修費は 748 万 1,866 円で前年度と比べて 26 万 2,641 円、率では 3.4%の減となった。

医業外費用は 1 億 41 万 2,703 円で前年度と比べて 324 万 7,177 円、率では 3.1%の減となった。

これらの結果、本年度の経常収支は 7,817 万 4,463 円の経常損失となった。また、今年度は特別損益が発生しなかったため、純損失も同額の 7,817 万 4,463 円となり、当年度末の累積欠損金額は 20 億 6,405 万 5,724 円となった。

#### \*資本的収支について

資本的収入については、企業債は医療機器整備資金として 2,830 万円の借入を行い、また、一般会計からの出資金は 4,147 万 7,687 円となり、資本的収入合計で 6,977 万 7,687 円となった。

これに対し、資本的支出については、建設改良費として医療機器購入費 2,977 万 6,060 円、企業債償還金は 8,295 万 5,374 円となり、資本的支出は 1 億 1,273 万 1,434 円となった。なお、資本的支出にかかる仮払消費税については、従前どおり控除できない消費税分を本体価格に上乗せしている。

#### \*総括

平成 30 年度については、入院患者、外来患者数ともに業務の予定量を下回った。診療科別で前年度と比較すると、入院外来ともに外科、整形外科では患者数は増加となったが、内科、消化器内科、小児科で患者数は減少となり、その結果年間の患者数の減少となった。患者数が業務の予定量を達成できなかったこと等により、事業収益は 26 億 8,005 万 6 千円の予算額に対して 1 億 7,590 万 8,685 円の減収となったが、事業費用についても 28 億 6,637 万 6 千円から雑損失 9,765 万 4 千円を除いた 27 億 6,872 万 2 千円の予算に対し 25 億 8,232 万 1,778 円と 1 億 8,640 万 222 円減少した。このことにより、当年度純損益について、予算では 8,866 万 7 千円の純損失を見込んでいたが、決算では、7,817 万 4,463 円の純損失となった。

本院が属する南河内医療圏では、急性期の病床数が過剰な状況であるが、本院としては今後も引き続き、急性期病院としての実績を確保し、急性期医療を提供する病院として、また公立病院として地域に密着した医療の提供と、経営の健全化を図り安定した経営基盤の確立を目指していくことで、地域における中核的な医療機関としての役割を担っていくものである。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
認定第7号	平成29年度藤井寺市病院事業特別会計決算認定	平成30年9月4日	平成30年11月30日
議案第62号	平成30年度藤井寺市病院事業特別会計補正予算(第1号)	平成30年11月30日	平成30年12月21日
議案第69号	平成30年度藤井寺市病院事業特別会計補正予算(第2号)	平成30年12月12日	平成30年12月21日
議案第20号	平成31年度藤井寺市病院事業会計予算	平成31年2月22日	平成31年3月22日

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	許認可年月日
平成30年4月1日	近畿厚生局	データ提出加算施設基準届出	平成30年4月23日
平成30年4月1日	近畿厚生局	医療安全対策加算2施設基準届出	平成30年5月2日
平成30年5月1日	近畿厚生局	人工肛門・人工膀胱増設術前処置加算施設基準届出	平成30年6月15日
平成30年7月23日	近畿厚生局	入退院支援加算施設基準届出	平成30年8月20日
平成30年8月1日	近畿厚生局	保健医療機関届出事項変更届	平成30年8月1日
平成30年10月5日	大阪府知事	起債協議	平成30年10月31日
平成31年1月22日	近畿厚生局	保健医療機関届出事項変更届	平成31年1月22日
平成31年2月18日	大阪府知事	病院開設事項中一部変更許可申請	平成31年3月11日
平成31年3月22日	大阪府知事	病院構造設備使用許可申請	平成31年3月28日
平成31年3月29日	大阪府知事	診療エックス線装置変更届	平成31年3月29日

(4) 職員に関する事項

職種別職員数

(単位：人)

職 種		職員数		増 減			備 考	
		平成 30 年 3 月 31 日現在	平成 31 年 3 月 31 日現在	採用	退職	異動	平成 30 年 3 月 31 日付退職者数(外書)	平成 31 年 3 月 31 日付退職者数(外書)
医療職 給料表 適用	医師	18	20	8	2		4	4
	薬剤師	6	6	1	1			
	診療放射線技師	4	4					
	臨床検査技師	3	3					
	管理栄養士	2	2					1
	理学療法士	2	2					
	看護師	(2) 61	(2) 61	2	2	2		2
	准看護師	1	1					1
行政職 給料表 適用	事務職	9	9			2		
	労務職	5	5					1
計		(2) 111	(2) 113	11	5	4	4	9

※ ( ) 内は、短時間勤務職員を外書きしたもの



## 2. 業務

### (1) 患者数

(単位：人)

区分 診療科	入院			外来		
	前年度	当年度	増減	前年度	当年度	増減
内科	11,414	9,525	△1,889	23,342	23,228	△114
外科	9,419	10,689	1,270	8,142	8,324	182
消化器内科	3,762	3,093	△669	5,094	4,966	△128
整形外科	4,783	5,488	705	12,952	13,018	66
小児科	177	156	△21	4,007	3,913	△94
放射線科	—	—	—	271	266	△5
計	29,555	28,951	△604	53,808	53,715	△93
1日平均 患者数	81.0	79.3	△1.7	183.6	184.0	0.4
病床利用率	82.6%	80.9%	△1.7%			

## (2) 事業収入に関する事項

(単位：円)

	前年度	構成比率	当年度	構成比率
1. 医業収益	2,426,936,322	95.5%	2,384,194,809	95.2%
(1) 入院収益	1,178,470,083	46.4%	1,174,601,312	46.9%
(2) 外来収益	1,161,249,359	45.7%	1,120,444,543	44.7%
(3) その他医業収益	87,216,880	3.4%	89,148,954	3.6%
2. 医業外収益	114,048,335	4.5%	119,952,506	4.8%
(1) 受取利息	544,319	0.0%	402,881	0.1%
(2) 他会計負担金	16,465,008	0.6%	16,104,931	0.6%
(3) 他会計補助金	89,182,768	3.5%	93,359,454	3.7%
(4) 患者外給食収益	986,634	0.1%	990,536	0.1%
(5) 長期前受金戻入	351,445	0.0%	351,445	0.0%
(6) その他医業外収益	6,518,161	0.3%	8,743,259	0.3%
(7) 消費税還付金	0	0.0%	0	0.0%
3. 特別利益	0	0.0%	0	0.0%
(1) 過年度損益修正益	0	0.0%	0	0.0%
(2) その他特別利益	0	0.0%	0	0.0%
合 計	2,540,984,657	100.0%	2,504,147,315	100.0%

## (3) 事業費用に関する事項

(単位：円)

	前年度	構成比率	当年度	構成比率
1. 医業費用	2,524,449,075	96.1%	2,481,909,075	96.2%
(1) 給与費	1,228,216,482	46.7%	1,250,033,562	48.4%
(2) 材料費	936,565,222	35.6%	905,411,717	35.1%
(3) 経費	210,351,030	8.0%	206,963,631	8.0%
(4) 減価償却費	140,628,506	5.4%	110,547,373	4.3%
(5) 資産減耗費	943,328	0.1%	1,470,926	0.1%
(6) 研究研修費	7,744,507	0.3%	7,481,866	0.3%
2. 医業外費用	103,659,880	3.9%	100,412,703	3.8%
(1) 支払利息	14,242,015	0.5%	13,535,861	0.5%
(2) 患者外給食材料費	738,920	0.0%	753,703	0.0%
(3) 雑損失	88,678,945	3.4%	86,123,139	3.3%
3. 特別損失	0	0.0%	0	0.0%
(1) 減損損失	0	0.0%	0	0.0%
(2) 過年度損益修正損	0	0.0%	0	0.0%
(3) その他特別損失	0	0.0%	0	0.0%
合計	2,628,108,955	100.0%	2,582,321,778	100.0%

### 3. 会計

#### (1) 重要契約の要旨（契約金額1件100万円以上のもの）

契約年月日	契約金額（税込）	契約の内容	契約の相手方
平成28年4月1日	年額 38,880,000円	建物総合管理業務委託	(株)サンメンテナンス
平成30年4月1日	年額 23,845,019円	医療情報システム 保守点検業務委託	富士通エフ・アイ・ピー(株)
平成30年3月20日	年額 26,632,800円	窓口業務委託	(株)ソラスト
平成30年4月1日	年額 25,147,815円	外部検査業務委託	(株)エスアールエル
平成30年4月1日	年額 10,800,000円	MR I 保守点検 業務委託	(株)フィリップス・ エレクトロニクスジャパン
平成30年4月1日	年額 10,800,000円	CTスキャン 保守点検業務委託	キャノンメディカル システムズ(株)
平成30年4月1日	年額 2,480,393円	被服クリーニング 業務委託	三栄基準寝具(株)
平成30年4月1日	年額 2,203,200円	事業系一般廃棄物 収集運搬業務委託	悦商事(株)
平成30年4月1日	年額 2,187,152円	基準寝具業務委託	三栄基準寝具(株)
平成30年4月1日	年額 2,575,800円	FCR保守業務委託	富士フィルムメディカル(株)
平成30年4月1日	年額 1,296,000円	生化学自動分析装置 保守業務委託	宮野医療器(株)
平成30年4月1日	年額 1,481,058円	感染性廃棄物収集 運搬業務委託	(株)国中環境開発
平成30年7月3日	4,298,400円	医療用テレメータ	(株)スズケン
平成30年11月30日	1,674,000円	手術用ドリル	宮野医療器(株)
平成30年12月21日	6,739,200円	上部消化管 ビデオスコープ	オリンパス メディカルサイエンス販売(株)
平成30年11月30日	12,927,600円	乳房X線撮影装置	セイコー メディカル(株)
平成30年12月21日	1,496,880円	手術用ステープラー	セイコー メディカル(株)
平成31年3月20日	1,468,800円	医療機器 管理システム	(株)スズケン

(2) 企業債及び一時借入金の概況

(単位：円)

イ. 企業債

前年度末残高	881,489,999
当年度借入金	28,300,000
当年度償還金	82,955,374
当年度末残高	826,834,625

ロ. 一時借入金

前年度末残高	0
当年度借入金	0
当年度償還金	0
当年度末残高	0

## 収益費用明細書

収益の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額			
1. 市立病院事業収益				2,504,147,315			
	1. 医業収益				2,384,194,809		
		1. 入院収益				1,174,601,312	
			1. 入院収益				1,174,601,312
		2. 外来収益				1,120,444,543	
			1. 外来収益				1,120,444,543
		3. その他医業収益				89,148,954	
			1. 室料差額収益				45,390,129
			2. 公衆衛生活動収益				30,309,931
			3. 医療相談収益				4,883,930
			4. 受託検査施設利用収益				698,152
			5. その他医業収益				7,866,812
		2. 医業外収益				119,952,506	
			1. 受取利息				402,881
				1. 預金利息			
			2. 他会計負担金				16,104,931
	1. 一般会計負担金						16,104,931
	3. 他会計補助金					93,359,454	
			1. 一般会計補助金				93,359,454
	4. 患者外給食収益					990,536	
			1. 患者外給食収益				990,536
	5. 長期前受金戻入					351,445	
			1. 長期前受金戻入				351,445
	6. その他医業外収益					8,743,259	
			1. 不用品売却収益				244,875
			2. 寄付金				0
			3. 雑収益				8,498,384
	7. 消費税還付金					0	
			1. 消費税還付金				0
	3. 特別利益					0	
		1. 過年度損益修正益				0	
			1. 過年度損益修正益				0
		2. その他特別利益				0	
1. その他特別利益				0			

費用の部

款	項	目	節	金額
1. 市立病院事業費用				2,582,321,778
	1. 医業費用			2,481,909,075
		1. 給与費		1,250,033,562
			1. 給料	447,164,964
			2. 手当	354,364,515
			3. 賃金	124,650,310
			4. 報酬	35,620,607
			5. 法定福利費	170,765,166
			6. 退職給付費	42,304,000
			7. 災害補償費	0
			8. 賞与引当金繰入額	75,164,000
		2. 材料費		905,411,717
			1. 薬品費	788,438,452
			2. 診療材料費	98,510,340
			3. 給食材料費	17,234,468
			4. 医療用消耗備品費	1,228,457
		3. 経費		206,963,631
			1. 厚生福利費	1,882,017
			2. 報償費	0
			3. 旅費交通費	428,707
			4. 職員被服費	1,294,054
			5. 消耗品費	6,972,344
			6. 消耗備品費	543,677
			7. 光熱水費	25,827,312
			8. 燃料費	50,287
			9. 食糧費	39,030
			10. 印刷製本費	365,490
			11. 修繕費	9,602,092
			12. 保険料	1,749,384
			13. 賃借料	10,733,830
			14. 委託料	141,766,975
			15. 通信運搬費	1,326,291
			16. 諸会費	998,040
			17. 公課費	47,300
			18. 貸倒引当金繰入額	0
			19. 雑費	3,336,801

款	項	目	節	金額
		4. 減価償却費		110,547,373
			1. 建物減価償却費	28,657,561
			2. 附帯設備減価償却費	31,718,989
			3. 構築物減価償却費	1,287,006
			4. 機械備品減価償却費	48,594,990
			5. 車両減価償却費	288,827
		5. 資産減耗費		1,470,926
			1. たな卸資産減耗費	41,910
			2. 固定資産除却費	1,429,016
		6. 研究研修費		7,481,866
			1. 謝金	196,000
			2. 図書費	1,225,431
			3. 旅費	2,128,630
			4. 研究雑費	3,931,805
	2. 医業外費用			100,412,703
		1. 支払利息		13,535,861
			1. 企業債利息	13,535,861
			2. 一時借入金利息	0
		2. 患者外給食材料費		753,703
			1. 給食材料費	753,703
		3. 雑損失		86,123,139
			1. 不用品売却原価	0
			2. その他雑損失	86,123,139
	3. 特別損失			0
		1. 減損損失		0
			1. 減損損失	0
		2. 過年度損益修正損		0
			1. 過年度損益修正損	0



## 資本的收入支出明細書

### 収入の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額	
1. 資本的収入				69,777,687	
	1. 企業債				28,300,000
		1. 企業債			28,300,000
			1. 企業債		28,300,000
	2. 出資金				41,477,687
		1. 他会計出資金			41,477,687
			1. 一般会計出資金		41,477,687

### 支出の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額	
1. 資本的支出				112,731,434	
	1. 建設改良費				29,776,060
		1. 固定資産購入費			29,776,060
			1. 機械及び備品購入費		29,776,060
	2. 企業債償還金				82,955,374
		1. 企業債償還金			82,955,374
			1. 企業債償還金		82,955,374

## 固定資産明細書

### (1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在額
土地	249,002,676	0	0	249,002,676
建物	1,107,477,206	0	0	1,107,477,206
附帯設備	695,285,760	0	0	695,285,760
構築物	27,287,613	0	0	27,287,613
機械備品	986,812,821	29,776,060	28,580,336	988,008,545
車両	2,164,467	0	0	2,164,467
計	3,068,030,543	29,776,060	28,580,336	3,069,226,267

### (2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	165,600	0	0

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高
当年度増加額	当年度減少額	償却額累計	
0	0	0	249,002,676
28,657,561	0	559,878,144	547,599,062
31,718,989	0	392,125,496	303,160,264
1,287,006	0	22,427,153	4,860,460
48,594,990	27,151,320	825,189,541	162,819,004
288,827	0	1,772,433	392,034
110,547,373	27,151,320	1,801,392,767	1,267,833,500

(単位：円)

当年度減価償却額	年度末現残高	備考
0	165,600	

## 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額
政府資金（第 21002 号）	平成 22 年 3 月 25 日	164,900,000
政府資金（第 21003 号）	平成 22 年 3 月 25 日	23,400,000
政府資金（第 22002 号）	平成 23 年 3 月 25 日	572,000,000
政府資金（第 22003 号）	平成 23 年 3 月 25 日	52,600,000
機構資金（H25-070-0343-0）	平成 26 年 3 月 27 日	74,400,000
機構資金（H26-070-00313-0）	平成 27 年 3 月 26 日	27,400,000
機構資金（H26-070-00314-0）	平成 27 年 3 月 26 日	19,600,000
機構資金（H27-070-00225-0）	平成 28 年 3 月 24 日	42,700,000
機構資金（H28-070-00176-0）	平成 29 年 3 月 23 日	10,000,000
機構資金（H28-070-00177-0）	平成 29 年 3 月 23 日	25,200,000
機構資金（H29-070-00229-0）	平成 30 年 3 月 26 日	26,600,000
機構資金（H30-070-00231-0）	平成 31 年 3 月 25 日	28,300,000
計		1,067,100,000

(単位：円)

償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
当年度償還額	償還高累計				
7,197,093	27,948,628	136,951,372	2.00%	令和17年3月1日	病院施設整備資金(増築)
1,021,297	3,966,028	19,433,972	2.00%	令和17年3月1日	病院施設整備資金(改修)
24,870,389	73,293,925	498,706,075	1.80%	令和18年3月1日	病院施設整備資金(改修)
2,287,032	6,739,966	45,860,034	1.80%	令和18年3月1日	病院施設整備資金(増築)
18,655,809	74,400,000	0	0.20%	平成31年3月20日	病院医療機器整備資金
4,552,968	9,096,843	18,303,157	0.20%	令和5年3月20日	病院施設整備資金(改修)
4,902,447	14,692,650	4,907,350	0.10%	令和2年3月20日	病院医療機器整備資金
10,669,659	21,328,655	21,371,345	0.10%	令和3年3月20日	病院医療機器整備資金
2,499,625	2,499,625	7,500,375	0.01%	令和4年3月20日	病院施設整備資金(改修)
6,299,055	6,299,055	18,900,945	0.01%	令和4年3月20日	病院医療機器整備資金
0	0	26,600,000	0.01%	令和5年3月20日	病院医療機器整備資金
0	0	28,300,000	0.01%	令和6年3月20日	病院医療機器整備資金
82,955,374	240,265,375	826,834,625			